

## DOCTOR

ドクター  
クローズアップ closeup ①

函館中央病院小児科医長

中島 美佳 氏



なかじま みか

平成5年北海道大学医学部卒業。  
北海道大学病院医学部付属病院、埼玉県立小児医療センター、  
東京都立大塚病院、国保松戸市立病院、東京都立大塚病院、  
東京都立北療育医療センターを経て、平成26年函館中央病院  
に勤務、小児科医長に就任。  
日本小児科学会専門医、日本人類遺伝・日本遺伝カウンセリング  
学会臨床遺伝専門医、日本小児感染症学会ICD。

### 今年4月函館中央病院の小児科医長に就任 専門分野は未熟児・新生児や臨床遺伝

今年4月函館中央病院に  
着任した中島美佳医師は新  
生児や障害児、臨床遺伝を  
専門とする小児科医だ。函  
館出身の中島医師は「小学  
校の低学年までは風邪をひ  
いて学校を休むことが多か  
ったです」と話す。「幼少  
期から小児科の医師には随  
分とお世話になったことが  
ら、医師になることを志す

ようになりました」。  
高校卒業後は北海道大学  
医学部に進学。「産科の不  
妊治療に興味をもったこと  
もありますが、臨床実習の  
体験から小児科医になるこ  
とを決意しました」。  
卒業後1年目は北海道大  
学附属病院で研修。「未熟  
児と新生児を専門に勉強す  
るため、小児の専門施設に

勤務したいと考えるように  
なりました」。平成6年埼  
玉県立小児医療センターで  
未熟児新生児科に勤務。平  
成7年から2年間は東京都  
立大塚病院で幅広い小児科  
の分野を勉強してきた。  
国保松戸市立病院を経て、  
平成10年からは再び東京都  
立大塚病院新生児科に勤務  
する。「都立大塚病院は妊

婦、胎児、新生児を系統的  
かつ一体的なものとして取  
り扱う母子医療、特にハイ  
リスク患者を対象とした高  
度専門医療を提供するセン  
ター病院としての役割を担  
っています。未熟児・新生  
児部門では退院後の発育・  
発達・栄養相談、言語療法  
や運動療法などのリハビリ  
テーションとの連携を行っ  
ていました」。  
中島医師は日本人類遺伝  
・日本遺伝カウンセリング  
学会の臨床遺伝専門医だ。  
現在ではさまざまな疾病や  
病態に遺伝・遺伝子情報が

広範囲に関与することが明  
らかとなっているが、臨床  
遺伝専門医は臨床遺伝学に  
関する正しい知識や診療能  
力とともに遺伝カウンセリ  
ング能力も求められる。  
「患者さんをご家族や地  
域社会の一員として理解し、  
病気の予防や早期発見、治  
療・療養などとの橋わたし  
をします。また、合併症が  
ある場合などは各専門医な  
どの医療関係者との協力も  
欠かせません」  
診療では「患者である子  
供たちはもちろんのこと、  
お父さんやお母さんの話を  
よく聞くこと。それと病院  
に勤務するさまざまな診療  
科の医師とのより良いコミ  
ュニケーションの構築」を  
心がけている。函館では開  
業産科から病院に上手にパ  
トナタッチされていること  
から、早産のケースが少な  
いとも話す。  
「函館中央病院は市内で  
も規模の大きな病院ですが、  
よくまとまっているところ  
が大きな特徴です。なによ  
り函館弁で仕事をできるこ  
とが嬉しいですね」。休日  
には20年ぶりの函館の街散  
歩や道南の温泉巡りを楽し  
んでいる。